

## ジャパン・スーパーユース・マンドリンオーケストラ 2021 追加募集枠用募集要項

本来開催予定であった 2020 年より変わらず参加表明した受講生の皆さんに講師・事務局一同感謝すると共に、プログラム実施にあたり受講生の人数を再検討した結果、本年に限り、合奏プログラムのみ参加する受講生の募集を行うこととしました。

本募集要項は、2021 年 11 月 20～21 日に静岡市内で開催する「ジャパン・スーパーユース・マンドリンオーケストラ 2021」(略称:「JSYMO2021」)の開催情報及び募集方法等をまとめたものです。

### 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策に関して

本セミナーと修了コンサート開催にあたり、受講生の安全を第一に考え、使用会場指定の利用時の感染拡大防止の実施事項や、下記 2 団体の感染拡大予防ガイドラインに沿って実施します。また受講・参加に際して条件を設けます。何卒ご理解とご協力賜りますようお願い申し上げます。

#### 1. セミナーとコンサート開催に際してのガイドライン

- ・ 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会  
「クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」  
<https://www.classic.or.jp/2020/12/blog-post.html>
- ・ 公益社団法人全国公立文化施設協会  
「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」  
[https://www.zenkoubun.jp/covid\\_19/index.html](https://www.zenkoubun.jp/covid_19/index.html)

#### 2. 参加者(受講生・聴講生・スタッフ・講師)の参加条件

##### 1. 参加条件

- ・ 開催日までの 2 週間で以下の要件を満たすこと  
(期間中、1 日でもいずれかの項目に該当した場合、参加をご遠慮いただきます)
  - ・ 海外への渡航履歴がない
  - ・ 37.5℃以上の発熱や体調不良がない
  - ・ 政府及び自治体による感染予防対策を講じられていない会食を避ける
  - ・ 新型コロナウイルス感染症の感染が確認されていない
- ・ 開催日当日に以下の要件を満たすこと
  - ・ 37.5℃以上の発熱や体調不良がない

##### 2. 参加者全員にお願いすること

- ・ 開催日 1ヶ月前から開催日 2 週間後までを含む期間の COCOA の導入
  - ・ 開催日 2 週間前から開催日まで(11/6～21)の健康チェックシート記入
  - ・ (別途送付:健康チェックシートは静岡県が作成しているものを使用  
<https://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/covid-19-kisei-raihousyahe.html>)
  - ・ 事前の PCR 検査の実施:木下グループの検査キット推奨(3,000 円程度・送料等込み)。検査結果を当日受付にてご提示ください。最終日の朝に行う PCR 検査(木下グループの検査キット)は、事務局が用意し受付時にお渡しいたします。
  - ・ 当日は不織布のマスクの着用すること
  - ・ 未成年は、保護者の同意が必要
- ・ なお、例年実施していた最終日の打上げは、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から開催しません。
- ・ 今回は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催自体が流動的であることから、受講料はセミナー当日に会場にて受領します。

「ジャパン・スーパーユース・マンドリンオーケストラ 2021」は以下プログラムにより、受講生の育成を行います。

## 開催目的

1. 開催理念:教育とは若い世代に伝えてゆくこと  
そのための場を作ること、共に学ぶこと、そして続けることが大切だと考えています。
2. 本プログラムを通して伝えたいこと:アンサンブルを通しての音楽  
約1年半のコロナ禍の情勢を深く考慮し、従来の形が叶わなくとも、生の音楽を求めている方とアンサンブルをしてゆきます。その為にも事前検査、チェックシート、開催規模の縮小等の感染拡大防止対策を徹底します。  
コロナ禍での音楽を振り返ると、配信やオンライン上でのアンサンブル、また驚くほど手軽に海外の演奏やコンクール鑑賞なども手の内に入れられるようになりました。しかし「モニター内の音楽」は飽和してしまい、今では開かれた劇場の僅かな座席を求める人も多くいます。手軽で安価に音楽を得てゆくのか、生身から発せられる音楽を感じにゆくのか。再生回数に自分の価値を見出すのか、客席からの拍手によって手応えを得るのか。音楽の価値が変わりゆく今、真の音楽を貫く力を共に養いませんか。

## 開催概要

### 1. 日時

2021年11月20日(土)~21日(日)の2日間

<1日目>

14:30-14:45 受付(@マリナートのリハーサル室)

15:30-17:30 合奏 A+B

18:00-20:00 合奏 A+B

※緊急事態宣言が解除された場合は終了時間が22:00となります。

<2日目>

午前 各リハーサル

14:00-17:00 修了コンサート

<オンラインレクチャー>

11月12日(金)21:00~ スコアリーディング

### 2. 会場

静岡市清水文化会館「マリナート」

〒424-0823 静岡市清水区島崎町 214

TEL:054-353-8885 URL:<https://www.marinart.jp>

静岡市東部勤労福祉センター「清水テルサ」

〒424-0823 静岡県静岡市清水区島崎町 223

TEL:054-355-3111 URL:<https://terra.net>

### 3. 開催内容(追加募集枠の受講生は③~⑤の受講が可能です。)

※JSYMO2020の開催要項から合奏曲に変更はありませんが、室内楽と修了コンサートが増えていますのでご注意ください。

- ・講師が課題曲等を対象に個別に奏法や表現方法等を指導します。
- ・講師が課題曲を対象に室内楽・合奏におけるアンサンブル、曲作り等を指導します。

- ・講師(指揮者)が課題曲等を参考にスコアリーディングを指導します。
- ・本セミナーの成果をコンサート形式で発表します。

#### 5つの必須カリキュラム

- ① 個人レッスン(45分)
  - ② 室内楽(1曲)
  - ③ 合奏(2曲)
  - ④ レクチャー(スコアリーディングセミナー)
  - ⑤ 修了コンサート(ゲネプロ含む)
- 
- ① 個人レッスン(45分)※内容割愛
  - ② 室内楽(1曲)※内容割愛
  - ③ 合奏(2曲)  
合奏には講師も一緒に参加します。

編成	課題曲名
合同オーケストラ	田園組曲、もしくは田園写景(S.ファルボ,G) SUITE CAMPESTRE(SCENE CAMPESTRI“SUITE”in tre tempi) : Salvatore Falbo Giangreco
	古風な舞曲(J.クレイトン) Danserieanciennes : John Craton

- ④ レクチャー(スコアリーディング)
  - ・レクチャーはオンラインで実施します。
  - ・11月12日(金)21時よりLINEもしくはZOOMにて実施。  
ガイダンス(30分)+レクチャー(60分)  
レクチャー「クレイトンの装飾音符などについて」講師:橘直貴
- ⑤ 修了コンサート(ゲネプロ含む)
  - ・本セミナーの成果をコンサート形式で発表します。
  - ・現在、有観客での開催を予定しています。会場はマリナートの小ホールです。

#### 4. 受講料

受講料:17,000円

- ・この料金とは別に、課題曲のスコア購入費、交通費、宿泊費(必要な方のみ)、食費が必要となります。
- ・前項の費用について、開催を取りやめた場合に発生するキャンセル料等については、受講生の負担とします。

#### 5. 受講条件

以下のすべての条件を満たす者

- ・35歳以下
- ・カリキュラムの全日程(オンラインレクチャーも含む)の参加が可能である事
- ・18歳未満の場合、保護者の同意が必要
- ・マンドリン合奏経験年数は3年以上(部活動や楽団の在籍期間に基づく)

・3年に満たない場合でも、録音課題で技量が認められれば参加可能

#### 6. 申し込み締切

2021年10月17日(日)

※定員になり次第、募集を終了いたします。

#### 7. 課題曲の演奏音源の提出

- ・講師によるパート編成及びセミナーの進め方の参考とするため、下表の課題曲の演奏音源を提出いただきます。詳細は受講決定通知のなかでお知らせします。
- ・なお、第1回、第2回の受講生及び昨年(JSYMO2020)エントリー時に演奏音源を提出されている方は、演奏音源の提出が免除されます。

パート名	課題内容	備考
1st Mandolin 2nd Mandolin	Adagio from “L’ART DE LA MANDOLINE” by Silvio Ranieri ほか	JSYMO 事務局が配布する楽譜を使用。
MandolaTenore	「ベッティーネの現代マンドリン教則本」No.6 より Adagio molto espressivo ほか	同上
Mandoloncello	「オデルマンドリン教則本1」より Andante ほか	同上
Guitar	ETUDE Op.60-3 by Matteo Carcassi より抜粋 ほか	同上
Contra Bass	サン＝サーンス 組曲『動物の謝肉祭』より象(ヘンレ社)	「象」は受講生が楽譜を手配する。 ピアノ伴奏なしでも可

#### 8. 講師陣

以下講師を予定

(指揮)橘 直貴

(器楽)柴田 高明 Mandolin

佐古 季暢子 MandolaTenore ※2021年度は不参加

堀 雅貴 Mandoloncello

吉住 和倫 Guitar

内山 和重 ContraBass

## 開催可否

万が一、この度の開催を見送った場合は再々延期は行わず中止とします。

## お問い合わせ

JSYMO2021 事務局(橘 直貴)

所在地:東京都渋谷区代々木 4 丁目 22-14 シェトワ代々木 102

電話番号:03-6874-8678/会期中の緊急連絡先:080-3235-3456(橘 直貴)

## LINE グループ作成について

本年度の開催にあたり、感染症の拡大状況によって皆様への連絡事項の増加が予想されます。その際、受講生の皆様と迅速且つ確実に連絡を取るために、本年度は開催前に受講生と事務局の LINE グループ「第 3 期 JSYMO」を作成いたします。

例年であれば開催後の情報交換・交流などを目的に LINE グループを作成しておりましたが、昨今の状況を鑑み開催前の作成とさせていただきます。ご理解いただけますようお願いいたします。